

令和元年7月19日(金)



おあしす

姫路市立香呂南小学校 学校だより No. 9

文責 校長 中村 好宏

素直な心  
おはよう  
ありがとう  
しつれいします  
すみません



みんなが輝き、みんなで頑張った1学期！ いよいよ夏休みです！！

ついこの間、満開の桜のもと、始業式・入学式を迎えたばかりだと思っていましたが、1学期が終了しました。1学期に平成から令和に時代が変わり、何か慌ただしい中にも将来に向かって頑張ろうと思える学期でした。昨年も書きましたが、温かい校区で、たっぷりの愛情を注いでもらった素直な子どもたちが元気一杯に生活しているのが香呂南小学校だと感じています。1学期最大の学校行事である運動会では、子ども達全員が心をひとつに演技や競技に取り組み、感動を伝えることができました。また、多くの学年が、地域の環境を調べたり、自然から学ぶ学習を行ったりし、豊かな自然環境の中で、子ども達が伸び伸びと育まれていくことの幸せを感じました。6年生修学旅行、4年生林間学校、3年生校外学習と、いろんな場面でお褒めの言葉をいただきました。校長としても、子ども達や先生方に心穏やかに安心して同行できたことに感謝しています。9月の5年生自然学校も、楽しみにしています。月ごとの生活目標を、教師だけでなく子ども達も含めて、みんなで確認し、振り返る過程を通して、秩序ある学校生活が送れています。今後も、「静と動のけじめ」をつけ、「させられるのではなく、自らする姿勢」を身に付け、先生に言われる・友達に言われる・親に言われるなど、言われるからするのではなく、「自ら考えてできる姿」をさらに期待しています。

また、「気持ちのいい挨拶・素直な返事・感謝の気持ちを言葉と行動で表す。」を機会あるごとに伝えましたが、特に「ありがとう」の言葉は自分も周りも幸せにする言葉だと伝えていきます。普通に「ありがとう」と言える南っ子になれば、やさしさに満ち溢れ、活気に包まれた学校になると信じています。香呂南小では、縦割り班で清掃活動や集会活動に取り組んでいます。そのことが、異学年の子ども達とも仲良くなり、責任感も身に付くと感じています。低学年の子ども達が高学年の子ども達を尊敬し、高学年の子ども達も学校のリーダーであるという自覚を持つことができるようになってきています。

子ども達・保護者・地域の皆様に大変感謝しています。ありがとうございました。今後も、職員一丸となって子ども達をしっかり見つめ、課題を見つけ、さらに充実した教育を進めて参ります。さらに本校教育にご理解とご協力をよろしく願いいたします。

ありがとう  
ございました

夏休みだからできることにチャレンジし、有意義な44日にしてください！

夏休みは子ども達の自立の芽を育てる絶好の機会です。何かを成し遂げた夏にしてほしいと思います。子ども達と約束をして、是非とも次の3つに取り組んでくれることを願っています。

### 1 夏休みを通してできることにチャレンジしよう！

夏休みは十分時間があるので様々なジャンルにチャレンジしてほしいと思います。スポーツや読書など、自分で目標を決め、取り組んで欲しいと思います。特に、読書は学力を高める上でも大変効果的です。それ以上に、たくさん本を読んで、いろいろな世界を体験し、心を豊かにしてほしいと願っています。

### 2 家庭で十分なふれあいをしよう！

子どもの健全育成の根本になるのは、やはり家族の信頼関係・豊かなコミュニケーションだと思っています。お子さんといっぱい会話をして、家族の絆を深めていただきたいと思います。また、機会あるごとに「命の大切さ」を語ってやってください。地球上でもっとも大切なものは、一人一人の命です。

### 3 「お手伝い」をしよう！

お手伝いをするすることで、家族の一員としての自覚が生まれ、自分が必要とされる喜びを感じます。ちゃんとできたという実感がわき、達成感も味わえます。子ども達が自分なりに継続でき、家族からの「ありがとう」「助かったよ。」の言葉かけが子どもの自尊感情を高め、これからの励みにも繋がると思います。